

納入仕様書

受領印

	承認	照査	担当
	(藤田)		(岡野)
コナミ株式会社			

受領

'99. 7. 8

コナミ(株)

仕様書番号 KS-2286 REV.No. 4 提出日：平成//年 7月 5日 ページ 1

弊社品名 カラーディスプレイモニター

弊社型名 TC-L292K GA753, GA853, GA803用

提出部数 5部 内 御返却部数 2部 御返却希望期限：平成//年 7月 3日

東映通信工業株式会社

技術部

要返却

承認	確認	照査	機構	電気
(藤田)	(川口)		(松本)	(清水)
弊 社 確 認 欄				
副工場長 99.7.14 (藤田)	(川口)	開発部 99.7.14 (清水)	開発部 99.7.14 (松本)	開発部 11.7.14 (岡野)

販売事業部	
責任者	担当
(鈴木)	(渡辺)

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 2
------------------	---------------------	----------------	----------



お願い

本ディスプレイモニターは、一般電子機器に使用される事を目的として設計されており、人命に直接かかわる高信頼性を要求される用途には使用しないでください。

また、輸送機器（列車、自動車等）の制御と安全性にかかわるユニット、交通信号機器、防災／防犯装置などに使用される場合、及びモニター使用環境、使用条件が一般電子機器仕様と異なる場合には事前に弊社販売事業部までご連絡頂きますようお願い致します。

【代替え部品使用について】

部品メーカー標準化による部品統廃合が、非常に早い周期で実施される状況下におきまして、弊社と致しましては小電力部品（コンデンサ、抵抗、ボリューム等）につきましては、互換性能を十分確認の上、代替え部品を下記内容に基づいて製品に使用させて頂く場合が有りますので、ご了承ください。

(1) 下記項目のいずれかに該当する場合は、弊社の判断に基づき部品変更を実施させて頂きます。

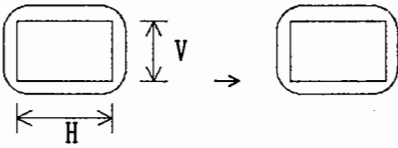
尚、変更の際しましてはロット毎の変更とし、ロット管理を実施致します。

- ①同等性能で互換性が有り、弊社において十分な使用実績がある場合。
 - ②同等性能で互換性が有り、部品メーカーの信頼できる試験データおよびメーカーの販売実績の裏付けとなる資料が有る場合。
- (2) 下記項目のいずれかに該当する場合は、事前に書類を提出しご確認頂いた後、変更を実施させて頂きます。
- ①上項(1)の条件に入らない場合。
 - ②変更の際して回路定数の変更が発生する場合。
 - ③形状等が異なり交換をするに当たって互換性が無い場合。

変更経歴表

No.	変更日	ページ	REV.	内 容																																
1	1997.10.28		0	「KS-2286」作成																																
2	1998.1.13	6	1	2-1-5 入力コネクタ CN6:B6B-EH(日本電産製:EHコネクタ)文章追加																																
		8		2-3-5 電源入力コネクタ 項目追加																																
		9		6-1 構造,外形寸法 外観図 「F-0811」→「F-0811-1」																																
				8-1 入力タイミング																																
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> </tr> <tr> <th>Total char.</th> <th>Display char.</th> <th>Front Porch</th> <th>Syns. Signal</th> <th>Back Porch</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">水平</td> <td>LOW 15.75KHz</td> <td>63.5μs</td> <td>47.5μs</td> <td>3μs</td> <td>6μs</td> <td>7μs</td> </tr> <tr> <td>HIGH 24.83KHz</td> <td>40.3μs</td> <td>30.3μs</td> <td>3μs</td> <td>4μs</td> <td>3μs</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">垂直</td> <td>59.8Hz</td> <td>16.7ms</td> <td>14.2ms</td> <td>1ms</td> <td>0.5ms</td> <td>1ms</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">↓</p>			A	B	C	D	E	Total char.	Display char.	Front Porch	Syns. Signal	Back Porch	水平	LOW 15.75KHz	63.5μs	47.5μs	3μs	6μs	7μs	HIGH 24.83KHz	40.3μs	30.3μs	3μs	4μs	3μs	垂直	59.8Hz	16.7ms	14.2ms	1ms	0.5ms	1ms
		A	B	C			D	E																												
		Total char.	Display char.	Front Porch	Syns. Signal	Back Porch																														
水平	LOW 15.75KHz	63.5μs	47.5μs	3μs	6μs	7μs																														
	HIGH 24.83KHz	40.3μs	30.3μs	3μs	4μs	3μs																														
垂直	59.8Hz	16.7ms	14.2ms	1ms	0.5ms	1ms																														

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 3-1
------------------	---------------------	----------------	------------

No.	変更日	ページ	REV.	内 容																																	
2	1998.1.13	9	1	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="5" style="text-align: center;">↓</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>Total char.</td> <td>Display char.</td> <td>Front Porch</td> <td>Sync. Signal</td> <td>Back Porch</td> </tr> <tr> <td>LOW (推奨タイミング チャート)</td> <td>水平 15.75 kHz 垂直 59.8 Hz</td> <td>$63.5\mu s$ (262H)</td> <td>$47.5\mu s$ (224H)</td> <td>$3\mu s$ (15H)</td> <td>$6\mu s$ (8H)</td> <td>$7\mu s$ (15H)</td> </tr> <tr> <td>HIGH (コナミ殿 指定チャート)</td> <td>水平 24.27 kHz 垂直 58 Hz</td> <td>$41.2\mu s$ (418H)</td> <td>$31.1\mu s$ (384H)</td> <td>$0.9\mu s$ (6H)</td> <td>$1.10\mu s$ (1H)</td> <td>$8.0\mu s$ (27H)</td> </tr> </table> <p>9-1 入力信号タイミングチャート H.SYNC. 周波数 24.24KHz → 24.27KHz $41.25\mu sec \rightarrow 41.2\mu sec$ $3.2Vp-p \rightarrow 3.0\sim 5.0Vp-p$ V.SYNC. $17.24msec \rightarrow 17.22msec$ H.VIDEO $9.0\mu sec \rightarrow 8.0\mu sec$ $28.35\mu sec \rightarrow 30.6\mu sec$ $2.8\mu sec \rightarrow 1.5\mu sec$ V.VIDEO $1.07msec \rightarrow 1.112msec$ (26H) → (27H) $16.01msec \rightarrow 15.82msec$ (388H) → (384H) $0.12msec \rightarrow 0.247msec$ (3H) → (6H)</p> <p>9-2 表示サイズ</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>《条件》 3. 表示サイズ: H・520mm±5mm, V・405mm±5mm → 水平、垂直ともコーナーキャストスキャン 4. 輝度: $175 \pm 10cd/m^2$ → $150 \pm 10cd/m^2$</p> <p>13. その他 筐体ケーブルおよび電源ケーブルは付属せず。文章追加</p>			↓					A	B	C	D	E			Total char.	Display char.	Front Porch	Sync. Signal	Back Porch	LOW (推奨タイミング チャート)	水平 15.75 kHz 垂直 59.8 Hz	$63.5\mu s$ (262H)	$47.5\mu s$ (224H)	$3\mu s$ (15H)	$6\mu s$ (8H)	$7\mu s$ (15H)	HIGH (コナミ殿 指定チャート)	水平 24.27 kHz 垂直 58 Hz	$41.2\mu s$ (418H)	$31.1\mu s$ (384H)	$0.9\mu s$ (6H)	$1.10\mu s$ (1H)	$8.0\mu s$ (27H)
		↓																																			
		A	B	C	D	E																															
		Total char.	Display char.	Front Porch	Sync. Signal	Back Porch																															
LOW (推奨タイミング チャート)	水平 15.75 kHz 垂直 59.8 Hz	$63.5\mu s$ (262H)	$47.5\mu s$ (224H)	$3\mu s$ (15H)	$6\mu s$ (8H)	$7\mu s$ (15H)																															
HIGH (コナミ殿 指定チャート)	水平 24.27 kHz 垂直 58 Hz	$41.2\mu s$ (418H)	$31.1\mu s$ (384H)	$0.9\mu s$ (6H)	$1.10\mu s$ (1H)	$8.0\mu s$ (27H)																															
3	1998.2.24	8	2	6-1 構造, 外形寸法 外観図「F-0811-1」→「F-0811-2」																																	
4	1998.7.13	7	3	2-4-1 受像管 A68KTB130X006(L) (初初) または同等品 → A68KTB180X006(L) (初初) または同等品 変更目的: CRTメーカー品番統廃合による変更依頼の為。																																	
5	1999.7.1		4	添付図面 【回路図】 C-3529-1 → C-3529-7 【配置図】 D-0845-1 → D-0845-8 変更目的: EMI対策の為。 変更時期: S/N18754より実施致します。 ※尚、S/N16259, 16335, 16337, 16338, 16828~16843は実施済みです。																																	

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 3-2
------------------	---------------------	----------------	------------

No.	変更日	ページ	REV.	内 容
5	1999.7.1		4	D28 タイオト RU4Z or PR3003 → PR3003 D29 タイオト RU4Z or PR3003 → PR3003 D35 タイオト RU4Z or PR3003 → PR3003 SJ048 ジャンパ°-線 17.5mm → L6 インダクタ 22μH (C8-FR) SJ049 ジャンパ°-線 17.5mm → L7 インダクタ 22μH (C8-FR) 【タイオト : RU4Z使用時】 R419 酸金抵抗 8.2Ω 2W → 6.8Ω 2W 【タイオト : PR3003使用時】 R419 酸金抵抗 6.8Ω 2W

以上

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 4
------------------	---------------------	----------------	----------

— 目 次 —

1. 特 徴	5
2. 定 格	6
2-1 映像信号系	6
2-2 同期信号系	6
2-3 電 源 部	6
2-4 表 示 部	7
3. 環境条件	7
3-1 使用周囲温度	7
3-2 保存温度	7
3-3 湿 度	7
3-4 落下衝撃	7
3-5 耐振動性	7
4. 調整器可変範囲	8
4-1 水平振幅可変範囲	8
4-2 垂直振幅可変範囲	8
4-3 水平位置可変範囲	8
4-4 垂直位置可変範囲	8
5. ACライン耐ノイズ	8
6. 機 構	8
6-1 構造, 外形寸法	8
6-2 重 量	8
7. 安全規格	8
8. 推奨タイミングチャート	9
8-1 入力タイミング	9
8-2 信号選択方法	9
9. 出荷時調整	10
9-1 入力信号タイミングチャート	10
9-2 表示サイズ	10
10. 蛍光面欠点規格	11
10-1 試験方法	11
10-2 ゾーン区分	11
10-3 蛍光膜欠点規格	11
10-4 ガラスのひっかき傷	11
10-5 ミスコンバーゼンス	12
10-6 ラスター傾き	12
11. 画像表示選択方法	13
12. CRT外形寸法	14
13. その他	15

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 5
------------------	---------------------	----------------	----------

1. 特 徴

- 1-1 本機は、従来より使用されている信号(水平走査周波数15.75kHz)および高精細信号(水平走査周波数24.83kHz)を忠実に再現できるカラーディスプレイモニターです。
- 1-2 絶縁トランスを使用した従来の方法では、トランスの取付方法により、トランスから発生する漏洩磁界が画像揺れの原因となっておりました。本機は、同期式スイッチング電源を採用しているので絶縁トランスが不要になりこの問題を解消しております。
- 1-3 低消費電力に加え、AC入力電圧変動に対してもラインレギュレーションが向上し電源事情の悪い場所(AC90V~120V)でも安定した画像が得られます。
- 1-4 シャーシ、放熱板等手に触れやすい金属は、全てAC電源より完全に絶縁されており、感電の危険はありません。
また、充電部についても安全性を十分配慮しております。
- 1-5 大型高性能フライバックトランスを採用しており、画像歪等が改善され画像品位が大幅に向上しております。
また、コンポジット材基板採用や発熱体の分散を考慮した設計により、信頼性の大幅な向上を実現しております。
- 1-6 通常使用するボリューム類は、ボリューム基板に集合化されており、水平サイズ調整は面倒なコイル調整を無くし、H.SIZEボリューム(ボリューム基板内)により簡単に可変ができます。
- 1-7 画面サイズ変動軽減回路により、高圧変動による表示寸法の変動を軽減しております。
- 1-8 映像増幅回路は、高級ディスプレイモニター並の高帯域設計(15MHz)により安定したキレの良い画像が得られます。
- 1-9 コントラスト機能の採用により、コントラストボリュームのみでGAIN調整が出来ます。
- 1-10 ミラー対応機能を採用しました。

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 6
------------------	---------------------	----------------	----------

2. 定 格

2-1 映像信号系

- 2-1-1 入力インピーダンス R.G.B: 約 500Ω
- 2-1-2 映像入力信号 1.0~5.0Vp-p (正極性)
- 2-1-3 映像利得 40dB以上
- 2-1-4 周波数帯域 60Hz~15MHz ±6dB以内
- 2-1-5 入力コネクタ-



CN6	入力信号	CN6	入力信号
1P	垂直同期信号	4P	青色信号
2P	水平同期信号	5P	緑色信号
3P	G N D	6P	赤色信号

CN6: B6B-EH (日本圧着端子製:EHコネクタ)

2-2 同期信号系

- 2-2-1 同期入力信号 複合同期信号
またはセパレート信号 TTLレベル (負極性)
- 2-2-2 入力タイミング 8-1項 参照
- 2-2-3 走 査 標準テレビ走査方式
11-① 参照
- 2-2-4 水平同期引込み範囲 ロースキャン: 15.75KHz ±400Hz
ハイスキャン: 24.83KHz ±400Hz
- 2-2-5 垂直同期引込み範囲 59.8Hz ±3Hz (垂直同期幅: 3H以上)
但し、出荷時は別紙の出荷時調整を行います。
※調整信号 (垂直同期幅: 1H) に対しては±1.5Hz

2-3 電源部

- 2-3-1 入力電圧および周波数 AC100V 50/60Hz
- 2-3-2 消費電力 通 常: 約 110W
- 2-3-3 消磁回路部 自動消磁回路
モニター電源が入力される時、消磁回路が自動的に動作します。
消磁回路をマニュアル動作させたい時には、ご相談ください。
- 2-3-4 電源電圧変動 定格値に対して、下限10%~上限20%(AC90~120V)
において異常の無いこと。
- 2-3-5 電源入力コネクタ- CN15: B2P3-VH (日本圧着端子製:VHコネクタ)

2-4 表示部

2-4-1 受像管

A68KTB180X006(L) (オウ) または同等品
 29形, 110度偏向 カラーブラウン管, (防爆形)
 外部導電膜・選択吸収フィルター付(帯電防止処理)
 本仕様書に記載されてある仕様値は, CRTメーカー標準仕様とする。
 この件について疑義が発生した場合は, 別途打ち合わせとする。

2-4-2 解像度

375本以上 (水平中心部白色画面)

2-4-3 表示サイズ

9-2項 参照

2-4-4 間隔変化率

水平: 10%
 垂直: 7%

2-4-5 ラスター歪

台形, 樽形, 糸巻歪: 2%以下
 測定条件: クロスハッチ

2-4-6 ミスコンバーゼンス

10-5項 参照

3. 環境条件

3-1 使用周囲温度

0°C~50°C

3-2 保存温度

-10°C~70°C

3-3 湿度

20%~80% (非結露)

3-4 落下衝撃

次の試験の後、各性能を満足すること。
 ・落下高さ: 40cm
 ・落下条件: 下面のみ

3-5 耐振動性

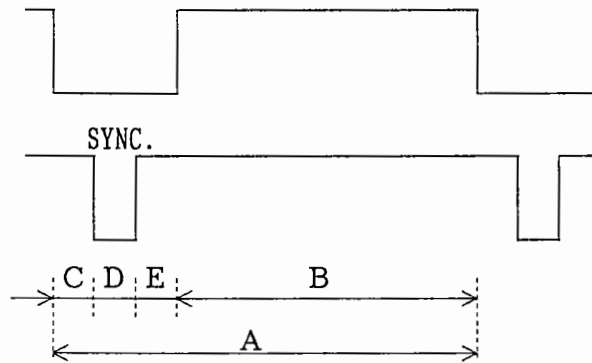
次の試験の後、各性能を満足すること。

周波数	5~100Hz
振幅制御	5~9Hz間 6.4mm クロスオーバー周波数 9Hz
加速度	9~100Hz間 1.0G
時間	X, Y, Z方向: 各30分 片道掃引: 2.5分

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 8
4. 調整器可変範囲			
4-1 水平振幅可変範囲	出荷時調整用信号に対し、約 40mm		
4-2 垂直振幅可変範囲	出荷時調整用信号に対し、±20%以上		
4-3 水平位置可変範囲	出荷時調整用信号に対し、約 40mm		
4-4 垂直位置可変範囲	出荷時調整用信号に対し、約 30mm		
5. ACライン耐ノイズ			
パルス幅：100/800ns，位相 90° /270° ノイズ電圧：AC500Vp-pで同期が安定のこと。			
6. 機 構			
6-1 構造，外形寸法	外観図「F-0811-2」参照 CRT外形寸法：12項 参照		
6-2 重 量	CRTアッセンブリ：約 30.6kg 基板アッセンブリ：約 1.8kg		
7. 安全規格			
電気用品取締法準拠（マークアップ貼付） 必要に応じ両者にて協議する。			

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 9
------------------	---------------------	----------------	----------

8. 推奨タイミングチャート
8-1 入力タイミング



			A	B	C	D	E
			Total char.	Display char.	Front Porch	Sync. Signal	Back Porch
LOW (推奨タイミングチャート)	水平	15.75KHz	63.5 μ s	47.5 μ s	3 μ s	6 μ s	7 μ s
	垂直	59.8Hz	16.7ms (262H)	14.2ms (224H)	1ms (15H)	0.5ms (8H)	1ms (15H)
HIGH (コナミ殿指定チャート)	水平	24.27KHz	41.2 μ s	31.1 μ s	0.9 μ s	1.10 μ s	8.0 μ s
	垂直	58.0Hz	17.22ms (418H)	15.82ms (384H)	0.247ms (6H)	0.041ms (1H)	1.112ms (27H)

8-2 信号選択方法

8-2-1 本機は、LOW信号(CN9側), HIGH信号(CN11側)を手動で切り替えます。

8-2-2 HIGH, LOWを切り替えた時、信号によっては下記の調整器を再調整してください。

VR505(V.POSI), VR506(V.SIZE), VR508(H.POSI), VR507(H.SIZE), VR17(PIN.GAIN)

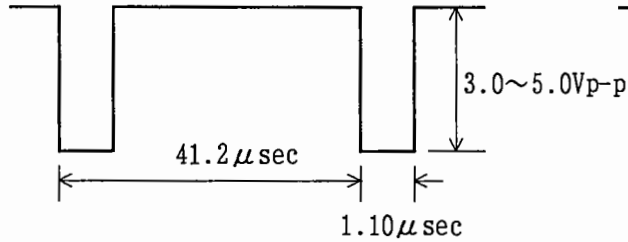
尚、上記調整器操作でスキャンサイズが合わない場合には、サイズチップCN7を「W」にしてください。(N:通常, W:広い)

【注意】: LOW, HIGH信号コネクター切り替えおよびチップ切り替えの際には、モニター電源を切った状態で行ってください。

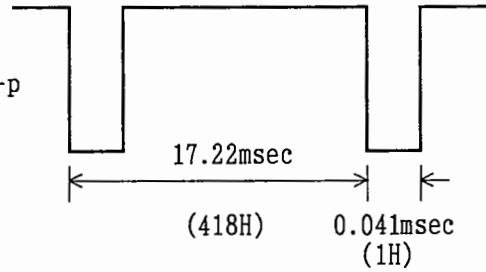
9. 出荷時調整

9-1 入力信号タイミングチャート

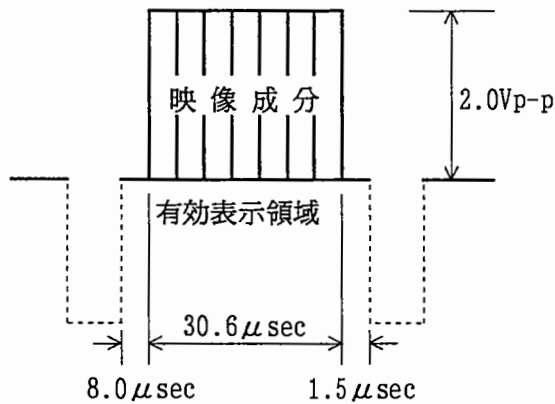
H.SYNC. (周波数 24.27KHz)



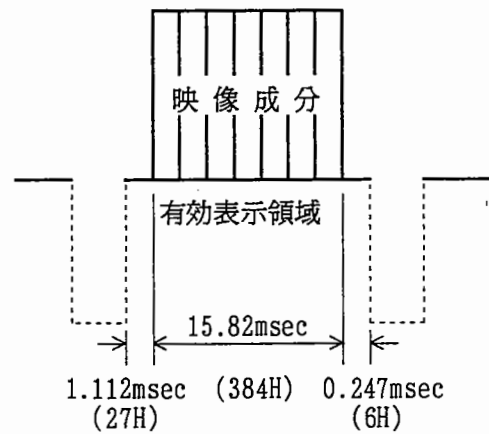
V.SYNC. (周波数 58.0Hz)



H.VIDEO

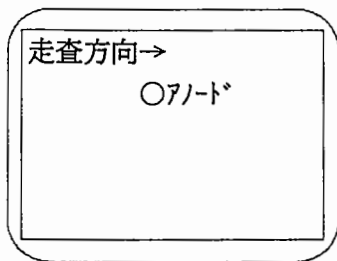


V.VIDEO



9-2 表示サイズ

上記信号チャートにて、下図のように設定。



《条件》

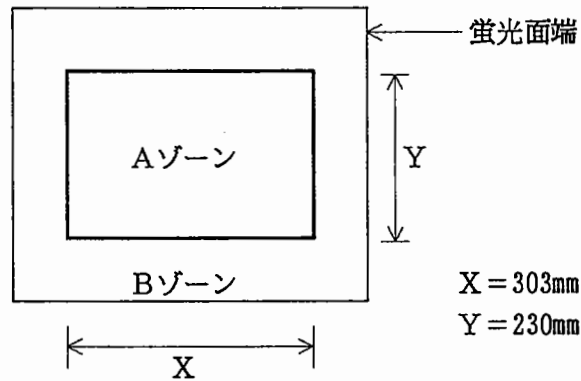
1. サイズ・チップ° : 「N」
2. BRIGHT VR : ラスタージャストカットオフ寸前
3. 表示サイズ° : 水平, 垂直ともコーナージャストスキャン (クロスハッチ暗)
4. 輝度 : 150 ± 10cd/m²
(33%白ウインド・パターン, 中央部)
5. 画像表示選択方法 : 11-① (ノーマル表示)

10. 蛍光面欠点規格

10-1 試験方法

受像管を最良に調整し、帰線消去されたラスターを用いて蛍光面中央に於ける光出力を約50cd/m²にする。画面の観察は少なくとも画面より1.5m以上の距離にて行う。
外光は受像管面上にて5Lux以下であること。

10-2 ゾーン区分



10-3 蛍光膜欠点規格

欠点の大きさ (mm)	高コントラスト		中コントラスト		許容最小間隔 (mm)
	Aゾーン	A+Bゾーン	Aゾーン	A+Bゾーン	
3.0以上	0	0	0	0	—
1.80~2.99	0	0	0	2	φ50
1.30~1.79	0	1	1	3	φ50
1.00~1.29	1	2	4	8	φ50に5ヶ以内
0.80~0.99	2	4			
0.50~0.79	4	6	※状に集中して認められぬこと		
0.30~0.49	6	8			
0.30未満	※状に集中して認められぬこと				

10-4 ガラスのひっかき傷

フェスプレイト上のひっかき傷に対して下記を適用する。

幅 (mm)	引っかき傷1本当たりの長さ許容値(mm)
0.15 以上	不良
0.11~0.14	13
0.05~0.10	50
0.05 未満	制限なし

10-5 ミスコンバーゼンス

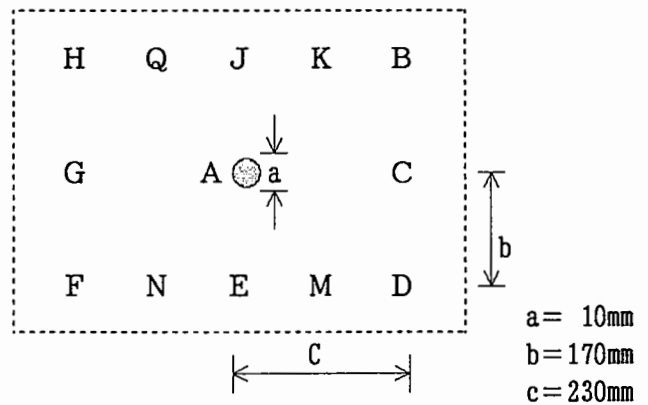
10-5-1 測定条件

SW-ON後15分間以上ヒートランを行った後、フェース
東向方向にてミスコンバーゼンス量を測定する。

単位：mm

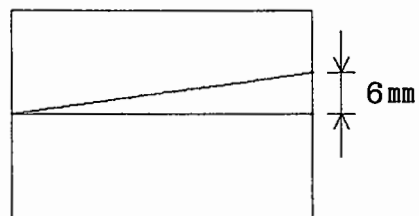
測定点	規格(全色最大)	
	X	Y
A	0.4	0.4
J, E	1.4	1.2
G, C	1.4	1.2
Q, N, M, K	1.7	1.7
H, F, D, B	2.2	2.2

10-5-2 測定ポイント

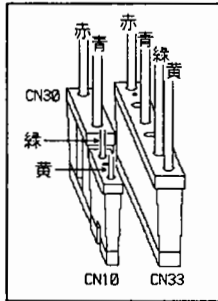


10-6 ラスター傾き

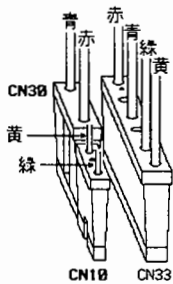
指定磁界において横一でフェース面東向。
(右上がり-左下がり)or(左上がり-右下がり) ≤ 6mm



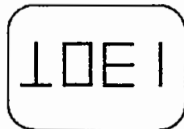
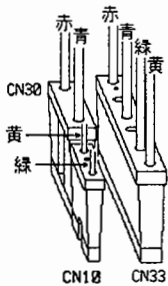
11. 画像表示選択方法 (CN10,30,33) : ミラー対応



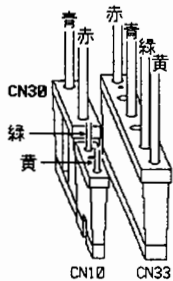
- ① 偏向ヨークのコネクターをCN33に差し込み、CN10とCN30を左図のように差し込むと通常の画像が表示されます。
※出荷時設定



- ② 通常表示の状態からCN10とCN30を左図のように反転して差し込むと上下、左右反転の画像が表示されます。



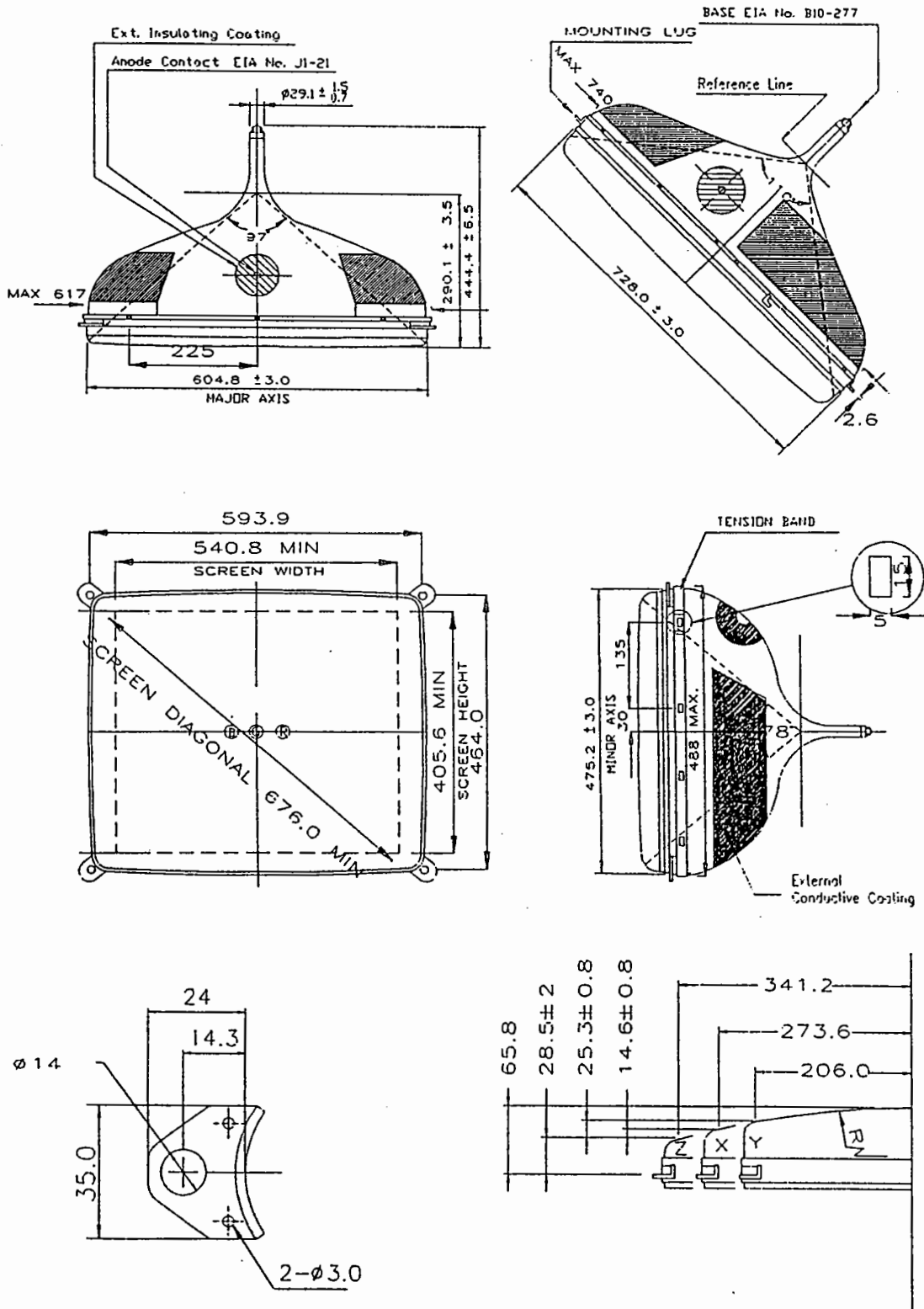
- ③ 通常表示の状態からCN10を左図のように反転して差し込むと上下反転の画像が表示されます。



- ④ 通常表示の状態からCN30を左図のように反転して差し込むと左右反転の画像が表示されます。

※ 上記の作業を行う場合は、必ず電源を切ってから行ってください。

12. CRT外形寸法



* R
Vertical Axis Approx. R 1780.
Horizontal Axis Approx. R 1660.
Diagonal Axis Approx. R 1580.

仕様書番号 KS-2286	品名 カラーディスプレイモニター	型名 TC-L292K	ページ 15
------------------	---------------------	----------------	-----------

13. その他

- ・安全上のご注意 仕様書に添付
- ・信号ケーブルおよび電源ケーブルは付属せず。



安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずお読みください。

- ご使用前にこの『安全上のご注意』と『取扱説明書』をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。
- この『安全上のご注意』に書かれている内容は、お客様が購入された商品の仕様には含まれない項目も記載されています。

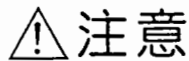
絵表示について

この『安全上のご注意』では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は、注意を促す内容があることを告げるものです、図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



警告

- モニターの取り扱い時、モニター内部およびモニターに接続されているコネクタの抜き差しを行う際は、必ず最初に電源コネクタ（プラグ）を抜いてください。
そのまま作業をしますと、感電や故障の原因となります。



警告

- 本機に異常が発生した場合には、すみやかに販売店に修理を依頼してください。
そのままお使いになりますと、火災や感電の原因となります。
お客様による修理・改造は危険ですから絶対におやめください、
改造に起因する故障及び事故については弊社は責任を負いかねます。



警告

- 高電圧
モニター内部には、2万ボルト以上の高電圧が発生している箇所があり非常に危険です、モニター内部には触れないでください。
また、モニター内部に金属片・紙くず等が入った場合には、必ず電源を切ってから取り除いてください。



警告

- 1次側と2次側
モニターの回路は1次側と2次側に分かれており電氣的に絶縁されています。
1次側に触れたり、1次側・2次側を同時に触れないでください。
感電の原因となり非常に危険です。
また、1次側と2次側を短絡しないでください、感電や故障の原因となります。

⚠ 注意

●ブラウン管（CRT）の取り扱い
 ブラウン管（CRT）は単体でも時間が経過するとアノードボタンに高電荷がたまり危険です。アノードボタンには触れないでください。

⚠ 注意

●静電気
 ブラウン管（CRT）の管面には静電気が帯電しています。ブラウン管の管面に手を触れますと微弱な電気を感じるがありますが人体には影響ありません。

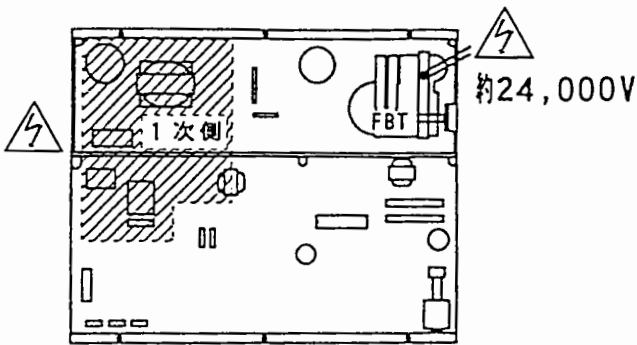
⚠ 注意

●モニター取り付け時、高圧部品の処置
 消磁コイル・電源コード（1次側部品）、FBT・偏向ヨーク・アノードキャップ・アノードリード・フォーカスリード等高電圧部品を、板金のエッジ・突起物などの鋭利な部分に近かつけないでください。
 （例、アノードキャップ・・・35mm以上、アノードリード・フォーカスリード・・・10mm以上）

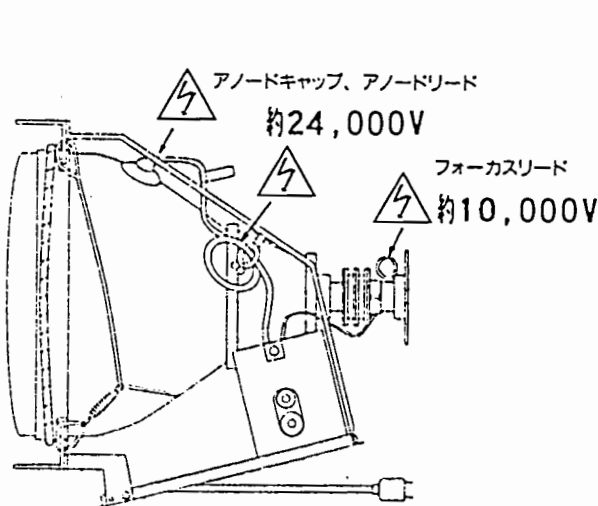
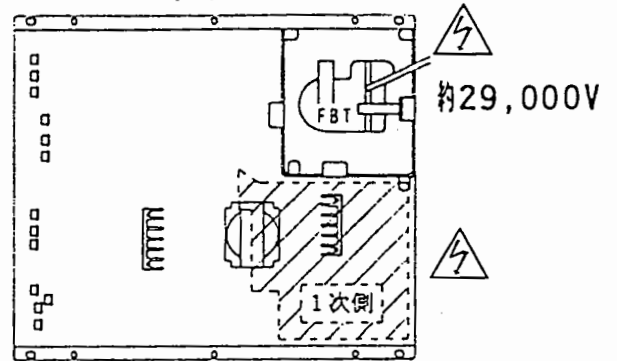
TC-HVシリーズ

TC-Lシリーズ

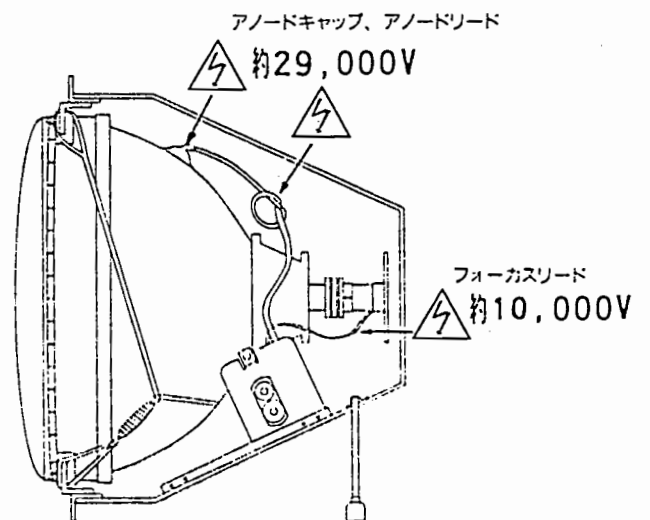
⚠ 警告



⚠ 警告

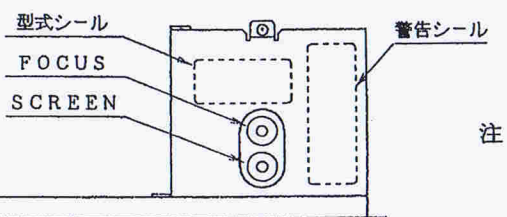
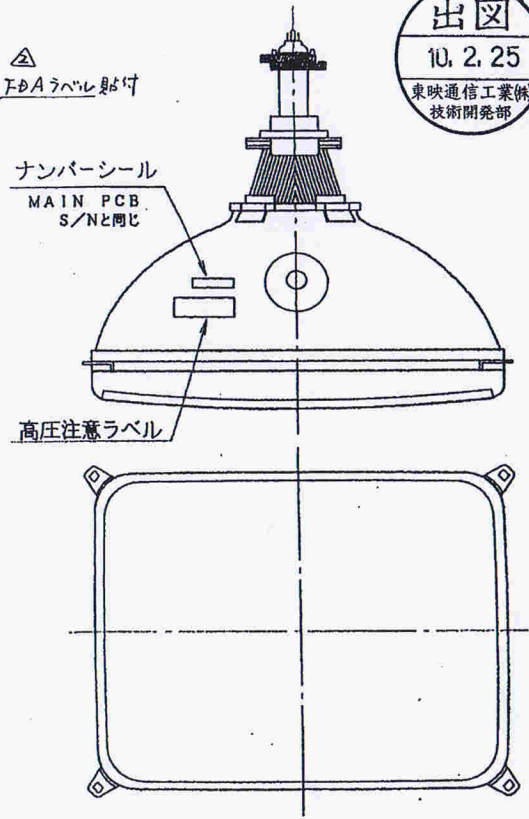
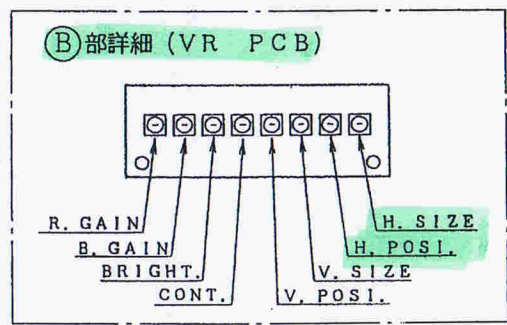
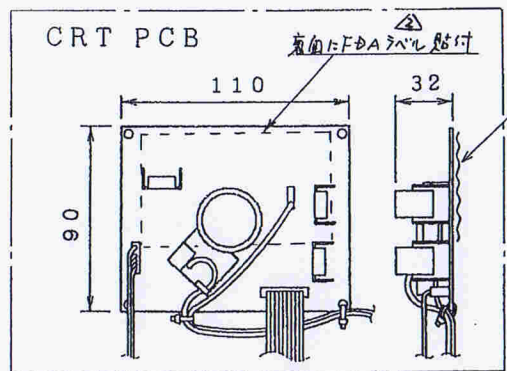
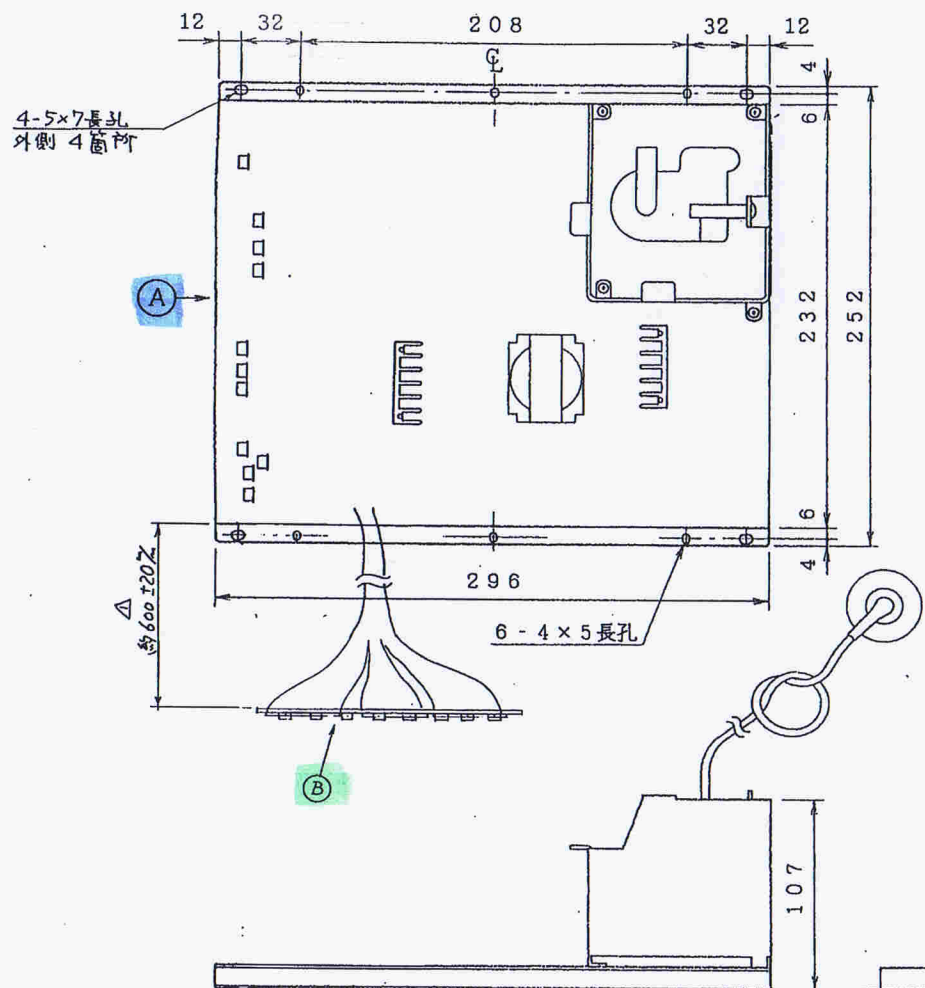


電源プラグをコンセントから抜いてください

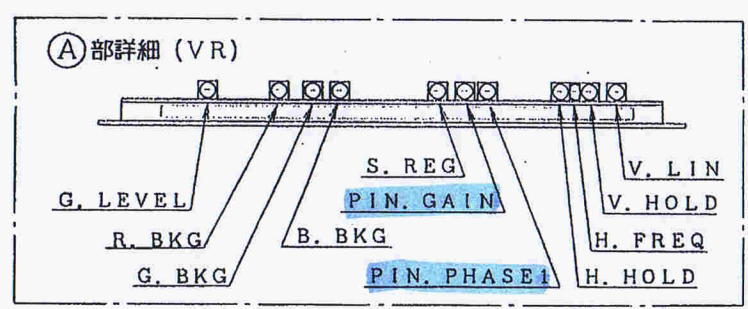


電源プラグをコンセントから抜いてください

出図
10.2.25
東映通信工業(株)
技術開発部



注1: 線材等による突起は寸法に含みません。
(リード線、ケーブル、コード、DGコイル省略)



重畳: CRTアッセンブリ 約30.6kg		△	..										
基板アッセンブリ 約1.8kg		△	..										
REV 変更		△	98.2.24	FDAラベル追加 (初本)									
		△	98.1.13	VR線材300%→600%に変更 (初本)									
MATERIAL 材料	FINISH 処理	QUANTITY 数量	3RD ANGLE PROJECTION 第3角法	SCALE 尺 度	UNITS 單位	APPROVED BY 承認	APPROVED BY 承認	CHECKED BY 検 査	DRAWN BY 製 図	DESIGNED BY 設 計	TITLE 名 称	DWG. No. 図 番	許容差…指示のない場合TES1001による
								松本 97.10.29	松本 97.10.29		TC-L292K 外 観 図	F-0811-2	組立公差±2.0